

【別紙】

ワークショップの結果 【会場：好地振興センター】

【テーマ】

住み続けたいと思える花巻にするには

分類	課題と感じていること	どうすれば解決に向かえるか
都市計画	- 花巻市の交通について 新幹線・空港 - 花巻市の工業団地について	記載なし
公共交通	- 公共交通について、運転免許を返納した後はどうやって病院その他に通うか心配 - バス、タクシー、鉄道・・・ - 交通政策、買い物支援、通院支援	市央部と地方部の支援基準を分けてほしい
若者世帯と地域	- 少子高齢化について、人口減の対策はどうすべきか - 好地6区には最近若い世帯の方々が家を新築し子供が生まれて今年8人の1年生が入学しました。地の利を生かした理由で転入者が多いことは喜ばしいことである。	- 道の駅等を活用したイベント等 - 若い人も若人も共有できるイベントを開催する、芸能関係 - 沿岸、県北はもっと人口減少している。今住んでいる人に価値を見出してもらう
集える場所	街に集える場所がない	記載なし
空き家	- 空き家問題について - 地元住民が空き家について判定すると聞いていますが具体的に地元住民のだれになるのか	- 解体費用の支援の拡充、不動産が関り売買するしくみの強化 - 空き家 市と持ち主が折半して壊す→市で活用する
住居支援	- 住まい政策 - 移住定住、近居、居住誘導	記載なし
役員のなり手不足	- 役員のなり手がいない - 役職が多い - 交通安全活動 - 交通指導員をしていますが町内1万4千人強で12名の隊員です。高齢化しているので指導員の確保にぜひ取り組んで頂きたい(他地区では議員、町内会長等もなっている)	- 順番制の導入 - 役員へのインセンティブ - 団体の統合、廃止して組織を減らす

分類	課題と感じていること	どうすれば解決に向かえるか
乗り合いタクシー	・乗り合いタクシー代、交通費600円。高くないか	・ライドシェアの導入検討 ・乗り合いタクシーの運転手を増やして安くタクシーを乗ることができるようにする。そのため無事故無違反0年以上の人は乗り合いタクシーの運転手ができるようにする。
商店街活性化	・商店街の活性化 シャッター通りになってしまっている。商店街をどうにかしなくては。空き店舗の活用、出来てほしいお店、各店に駐車場 ・好地地内商店街の活性化 買い物したくてもほしい品物が少ない 人通りが少なく「行ってみようか」という気持ちにならない	・南部杜氏の里以外のアピールを ・開業支援と光熱費等支援 ・駅前にコンビニ ・石鳥谷の街が好きだ お祭りで街が大きく盛り上がる。夜市とか朝市をやってほしい
住環境・仕事場	・交通利便のいい街なのに・・・生活基盤となる住宅地が少ない ・若者が住みたいまちか？ 仕事場、遊べる場所 ・盛岡市、北上市にはさまれて花巻市の人口減(毎年)・・・人口増のための努力がない。企業、宅地を増やして人口の増を・・・	・良好な住宅を整備し市外から人を呼び ・紫波、矢巾へ向け住宅アピール
子育て	・安心して子供を育てられる町 子どもを放課後に預けられる場 子どもが病気になっても急ぎ職場から駆け付けなくてもよい	・ファミサポ等制度の周知 ・石鳥谷の体育館等(トイレ)整備、公共施設使いやすく整備
地域	・地域づくりのなりて ・消防団 団員不足	・地域でのバックアップが必要 ・中高生からこういうワークショップに参加する機会を増やす ・会社などの理解、協力を ・人を増やす、ベッドタウン化目指す
空き家	・空き家が増えている。崩れて危ない。 ・3区 岩銀支店付近、空き家ではなく空き地が多量になっている ・商店の減少、空き地の問題	・解体への補助を ・倒れかけている家の撤去を強力に進める
交通	・公共交通機関使いやすいか？(マイカー、自転車との接続)駅前の駐車場利用 ・紫波へのバス等(分断しているので)	・地元、地域でどうしたいか考えていく。地元で出来ないことは行政に解決してもらう
働く場の確保	・自分の家でのこととして、孫が仕事は地元にはないといい東京に就職しました。若者が県外に出ていくこと。	・雇用の場 拡大を

分類	課題と感じていること	どうすれば解決に向かえるか
記載なし (その他)	・商店街が年々さみしくなっている ・生涯にわたって学び続けられるような花巻市(旧市町村の良さが生きるような) →図書館、施設連携できてるか？	記載なし
記載なし (北上川堤防)	・北上川堤防(八幡)から大正橋公園までの県道からのアクセス	・石鳥谷の魅力 北上川がある、岩手山、早池峰山が展望できる、ゆっくり散策できる。その他のアクセスの整備
記載なし (熊の出没)	・熊の出没	・熊の対応策を駆除など考慮してほしい
記載なし	・働く場所が欲しい、工場など ・人が集まる場所がない、大型商業施設等	記載なし
記載なし (移住者)	・移住者がいない	・都会に出ていく ・魅力的なまちづくり ・宅地のあっせん(補助金) ・参院を持ってくる
記載なし (子供の遊び場)	・子供たちが楽しく遊ぶ場所がない	・子供が少ない ・花火大会、お祭り等の行事により楽しい街づくりの取り組み ・住民が子どもに開放的
記載なし (地域活性化)	・何を地域特性としているかわからない ・車社会となり駅前近辺の商店街がない ・駅前の活性化(石鳥谷駅周辺) ・商店街の跡取りがいない ・市内、町内、人がいない。ほかの地域に流れている。	・交通問題 乗り合いバスの料金と時間 ・路線バス400円 片道 ・乗り合いバスの時間
発想の転換	記載なし	・北上の真似をする必要がない ・石鳥谷として優しい「まちづくり」年とったら石鳥谷